

美濃加茂市の介護保険は今・・・



介護保険制度が始まって2年6カ月が過ぎました。
当市の介護サービスの現状についてお知らせします。

介護サービスは 在宅での利用が多い

介護保険制度では、40歳以上の人が被保険者となって保険料を負担します。そして、介護が必要と認定され、介護サービスを受けたときにサービス費用の一部(原則1割分)を負担するしくみになっています。

現在、市では、1カ月に約710人の高齢者が介護サービスを利用して見えます。内訳は、特別養護老人ホームや老人保健施設等に所属し、施設サービスを利用している人が約3割、通所介護や訪問介護などの在宅サービスを利用している人が約7割となっています。全体として、介護が必要な人が在宅サービスを利用しながら家族で支えている傾向が強いです。

サービス利用者は 約1.5倍に増えています

介護サービスを利用している人は、平成12年4月当初479人であったのが今年7月には714人と、2年4カ月の間に235人(約1.5倍)増えています。これ

表1 1カ月当たりのサービス利用 平成14年7月利用分

サービスの種類	延利用人数 延利用回数		サービス利用者数	
	延利用人数	延利用回数		
通所介護(デイサービス)	249	1,820		
通所リハビリテーション(デイケア)	192	1,523		
訪問介護(ホームヘルプサービス)	191	2,044		
福祉用具貸与(リース)	152	3,168		
居宅療養管理指導	100	106		
訪問看護	95	452		
短期入所療養施設介護(老人保健施設)	62	464		
短期入所生活介護(特別養護老人ホーム)	42	392		
痴呆対応型共同生活介護(グループホーム)	17			
訪問入浴介護	13	50		
訪問リハビリテーション	7	13		
福祉用具購入	8			
住宅改修	11			
施設サービス				
介護老人保健施設	104			
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	65			
介護療養型医療施設	12			

サービス利用には、40歳から64歳までの特定疾病による介護サービス利用者(25人)を含んでいます。

は、75歳以上のいわゆる後期高齢者人口の増加と密接な関係があり、高齢化が進む今後、介護認定を受けサービスを利用される人がさらに増えることが予測されます。要介護状態にならないために、日ごろから健康づくりに心がけましょう。

在宅では通所介護(デイサービス)の利用が一番多い

サービスの利用内容を見てみると、表1のように在宅サービスでは、デイサービスを利用する人が最も多く、次いでデイケア、訪問介護(ホームヘルプサービス)の順に

表3 サービスの利用人数・利用額 (1カ月当たり)

	美濃加茂市		
	在宅サービス	施設サービス	合計
利用人数(人)	384	208	592
利用人数の構成比(%)	64.9	35.1	100
サービス利用総額(千円)	38,730	66,572	105,302
利用総額の構成比(%)	36.8	63.2	100
1人当たりの平均利用額(円)	100,859	320,058	177,875

利用実績には、40歳から64歳までの特定疾病による利用者(10人)を含んでいます。

平成13年7月(利用実績)

	在宅サービス	施設サービス	合計
利用人数(人)	489	184	673
利用人数の構成比(%)	72.7	27.3	100
サービス利用総額(千円)	51,102	59,548	110,650
利用総額の構成比(%)	46.2	53.8	100
1人当たりの平均利用額(円)	104,503	323,630	164,413

利用実績には、40歳から64歳までの特定疾病による利用者(20人)を含んでいます。

平成14年7月(利用実績)

	在宅サービス	施設サービス	合計
利用人数(人)	550	181	731
利用人数の構成比(%)	75.2	24.8	100
サービス利用総額(千円)	65,523	58,904	124,427
利用総額の構成比(%)	52.7	47.3	100
1人当たりの平均利用額(円)	119,133	325,436	170,215

利用実績には、40歳から64歳までの特定疾病による利用者(25人)を含んでいます。

表2 介護サービスの利用種類数

	人数(人)	構成比(%)
1種類利用	262	47.6
2種類利用	165	30.0
3種類以上利用	123	22.4
合計	550	100.0

平成14年7月利用実績

(在宅サービス)